

風間議員の一般質問

12月議会で風間ルミ子議員は、米政策の大幅な見直しや、ごみ減量化の取り組み、木崎村小作争議資料に関連する事項について取り上げ市長の見解をたどしました。

米の需給と価格の安定は国の責任

農林水産省は米の生産調整を全面的に廃止する方針を出したが、市場任せには米価暴落を招き、大規模経営や集落営農はじめ農村全体が厳しいものとなる。米の需給と価格の安定は国が責任を果たすべき。



市役所からリユースの推進を

豊栄郷清掃施設処理組合では、組合で使用している封筒の下部を再利用できるようにしている。新潟市でも取り組みはないか。

生ごみ減量施策について、他市の例なども参考に堆肥化や発電など具体的な検討を進めるべきではないか。

木崎村小作争議関連の資料を市内すべての子供たちに

横井の丘ふるさと資料館に展示されている木崎村小作争議関連の資料を北区郷土博物館に展示する予定だが、木崎村小作争議は全国的にも有名な歴史的な事件であり、争議資料



北区郷土博物館
展示内容のリニューアルが予定されている

は、当時の農民の置かれた状況を知る貴重なものである。郷土博物館に展示される機会をとらえ、市内すべての子供たちに触れてもらう取り組みをすべきではないか。

記念碑の維持管理に市の支援を

木崎村小作争議記念碑を市民文化遺産として認定するとともに、維持管理に市の支援を考えられないか。



木崎村小作争議記念碑
50周年を記念して建てられた
(北区横井地内)

木崎村小作争議関連の答弁に立った中沢北区長は、「博物館に木崎村小作争議コーナーを設置するとともに、児童生徒向けのガイドブックを作成し、出前教室などで先人の思い、願いを伝えて行く。記念碑については「新潟市民文化遺産制度」などの取り組みを通じて、認知度向上を図るとともに、『木崎村小作争議記念碑保存会』と協力して後世に伝えて行きたい」と答えました。

日本共産党市議団の平成26年度予算要望に 北区関連として次の8項目を盛り込みました

- 1、大外環状線、嘉山橋から主要地方道新潟・長浦・水原線までの区間を早期整備すること。
- 2、通学路となっている嘉山6丁目地内の歩道を拡幅すること。
- 3、新鼻大橋の拡幅・架け替えをすること。
- 4、仏伝地内の新井郷川沿いにガードレールを設置すること。
- 5、樋ノ内く須戸間の道路を拡幅すること。
- 6、北地区にも児童館を建設すること。
- 7、新崎駅にエレベーターを設置すること。
- 8、新元島地域の豪雨対策を早期に実施すること。

市民アンケートにご協力ください

日本共産党新潟市議会議員団は、一人ひとりのみなさんの願いに思いをよせ、みなさんの声を議会活動に生かすため、現在市民アンケート調査に取り組んでいます。

アンケートがご自宅に届きましたら、一緒にお届けした封筒に入れてポストに投函してください。お手数でもぜひご協力をお願いします。

左の写真は市民アンケート等に寄せられた市民のみなさんの要望が実現したものの一部です。



北区美里2丁目地内
光晴中学校グラウンド脇
側溝改良及び道路舗装



北区嘉山5丁目地内の側溝改良